

自由記載

将来にわたって住みやすく魅力的な訓子府町にしていくための、よいアイデアがありましたらご記入ください。

〈産業振興〉

「企業誘致」

〈施設〉

「公営住宅」「スポセン×温泉」

〈交通〉

「利便性」

〈教育〉

「訓子府高校」

〈移住〉

「サテライトオフィス」「田舎生活」

〈施設〉	<ul style="list-style-type: none">・入り口の前のデコボコを直して欲しい。水はけが悪く、水溜りができる、凍り、暗いとあぶないです。全部は無理でも動線だけはなんとか。町の職員は親切ありがとうございます。・スポセンと温泉の連携について(転入前に住んでいた富良野市にもスポーツジムがあり、その施設は浴槽も備えられていて快適でした)訓子府町でも同一の施設内に設置は難しいかと思いますが「ジムと温泉のセット割」でのチケットがあって面白いのでは新たなコミュニケーションの空間も作れると思います。
〈産業振興〉	<ul style="list-style-type: none">・薬局さえあれば、住環境としては十分に思われます。良い町だと思います。・お菓子屋さんがあると便利・ドラッグストアがあると便利
〈交通〉	<ul style="list-style-type: none">・北見市までの交通手段が良ければ訓子府に住むこともよいと思う。・隣町へのバスの本数を増やすまたは交通網を増やして欲しい。
〈教育〉	<ul style="list-style-type: none">・訓子府高校が町に移住、定住できる雇用の場を設ける「訓子府高校」に行きたいと思える特別な科を新設して、例えば特産の玉ねぎ、メロン、牛乳を生産する側、加工する側等で人材を呼ぶ方法で、町の人口増加を商工業の活性化を推進してはどうか
〈移住〉	<ul style="list-style-type: none">・北見、旭川、釧路、帯広等と近い土地の利をいかして、夏場の避暑地的な「移住」又は「季節移住」「田舎生活」など、都市部の企業に夏の長期滞在型休暇村のような受け皿、被災者の受け皿みたいなことで人口増、収益増はできないか
〈その他〉	<ul style="list-style-type: none">・和薄荷について 北見は昔薄荷世界流通量の70%を占有するハッカ大国でした。現代はストレス社会にもまれ苦しんでいる人が多いと感じます。ハッカのリフレッシュ効果を訓子府で生産し、広め、日本を救いませんか。